

# 平成27年度事業報告

(公財)ふるさと島根定住財団

## I. 事業実績の総括

当財団は平成4年に、県内就職の促進、U I ターンの支援に取り組むため設立した。

以来、事業規模を拡大し、以下の三つの大きな柱（施策）を中心に定住を促進する事業を展開している。

施策1：若年者の県内就職の促進

施策2：県外からのU I ターンの促進

施策3：活力と魅力ある地域づくりの促進

公益法人制度改革に伴い、平成23年4月から公益財団法人に移行したが、移行後においても継続して上記の施策に取り組んでいる。

上記の施策は、県の基本計画である「島根総合発展計画第2次実施計画（平成24年3月策定）」及び「島根県総合雇用対策の方針改訂版（平成24年3月策定）」（以下「計画等」という。）の施策に位置付けられており、県の主管部局（地域振興部、環境生活部、商工労働部）と常に連携を図りながら、事業の執行にあたった。

なお、上記の実施計画ではH24～H27の4年間で期間とし、以下の成果指標においてH27の目標値を設定している。

- ・ジョブカフェ事業：利用者の年間就職者数（H27年度：1,400人）
- ・産業体験事業：体験終了後の年間定着者数（H27年度：45人）※
- ・U I ターン無料職業紹介事業：年間県内就職決定者数（H27年度：140人）※

※平成26年度に取組目標値を再設定 産業体験 35人→45人 U I ターン 75人→140人

これらに向けて、目標の達成状況を意識しながら事業の実施に努めた。

以下、3つの施策別の主だった事業の実績、課題等について報告する。

### 1. 若年者の県内就職の促進

○島根労働局の「しまね職業安定業務統計速報」によると、平成27年度平均の有効求人倍率は1.30で、平成26年度と比べると0.13ポイント上回った。

○島根労働局によると、3月末時点の就職内定率は、企業努力や県の重点的支援等の効果もあり、大学生（大学院含む）が、過去最高の96.9%（対前年+3.0）、高校生が99.6%（対前年+0.4）となった。

○ポータルサイト「しまね就活情報サイト」の大規模改修を行い、県内最大規模の**新卒**求人情報の確保、求職登録者の利便性向上、マッチング機能の強化等を行った。

## (1) キャリア相談事業

○キャリア相談事業はジョブカフェの主要なサービスとして定着してきた。

○個別キャリア相談数は、平成26年度に比べ28人の減となった。内訳としては松江センターで60人の増、浜田ランチでは88人の減となった。

○県内就職の促進に向けては、ジョブカフェの早期利用を学生に促していくことが必要であり、学校に対してジョブカフェの早期利用促進の周知について依頼をするとともに、学生向けのイベントの際にジョブカフェの紹介などを行った。  
また、学校の要請に応じて出張セミナーを行い、平成26年度に比べ7件増の年間99件の出張セミナーを実施した。

○松江センターにおいては新規学卒者及び既卒者対象に開催した小規模面接会前にセミナーや相談利用を促し就職決定に一定程度貢献した。

○平成24年度から、松江センターでは島根大学と島根県立大学松江キャンパスにおいて出張相談を行い、松江センター以外の場所での相談にも取り組んでいる。

### (ジョブカフェ来所者・相談実績)

単位:人( ):率

区分	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
来所者(延べ人数)	11,064	10,009	9,974	10,102	11,019	9,822	7,981	7,556	7,407
松江センター	8,875	7,591	7,405	7,128	8,222	7,572	6,821	6,175	6,159
浜田ランチ	2,189	2,418	2,569	2,974	2,797	2,250	1,160	1,381	1,248
個別キャリア相談	3,817	4,133	4,172	4,491	4,694	4,366	4,678	3,971	3,943
松江センター	2,845	2,889	2,801	2,828	2,864	2,854	4,059	3,340	3,400
浜田ランチ	972	1,244	1,371	1,663	1,830	1,512	619	631	543
学 生	1,472 (38.6)	1,852 (44.8)	1,979 (47.4)	2,259 (50.3)	2,452 (52.2)	2,199 (50.4)	2,384 (51.0)	1,901 (47.9)	2,235 (56.7)
既 卒	2,345 (61.4)	2,281 (55.2)	2,193 (52.6)	2,232 (49.7)	2,242 (47.8)	2,167 (49.6)	2,294 (49.0)	2,070 (52.1)	1,708 (43.3)

## (2) しまね学生登録制度の登録者拡大

○平成9年度から開始したこの登録制度は、学卒者の就職支援の中でも重要な事業の一つと位置付けているが、登録時期が遅いことや登録学生の学部や地域に偏りがあることから、制度の周知方法が課題となっていた。

○このため、平成22年度から県立高等学校と連携しながら生徒及び保護者への卒業前の広報を実施し、また従来からの県外事務所の定住アドバイザーと連携した学校単位で開催されるUIターン相談会や各大学の保護者会の場を活用して制度周知を図るとともに、イベント時の登録拡大を図った。さらに、平成26年度から登録の仕組みを簡素化したことにより、登録数は順調に増加している。

(しまね学生登録の登録状況)

(単位：人)

区分	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
有効登録者	2,906	3,003	3,240	3,282	3,428	4,189	4,474	5,483	6,857
新規登録者	886	1,271	1,286	1,441	1,758	2,535	1,839	2,962	3,356
うち保護者	16	318	545	491	431	302	300	244	174

### (3) 企業ガイダンス等の効果的実施

○平成27年3月末卒業生までは、12月に説明会などの広報活動が解禁され、4月に選考活動が開始とされていたものが、平成28年3月末卒業生から、3月に広報活動の解禁、8月に選考活動開始と就職活動のスケジュールが後ろ倒しとなった。

○平成27年度については、3月の就職活動開始時期より県内企業の情報提供をするため、4月から県外の3会場（広島・大阪・東京）で開催するとともに、5月から県内2会場（松江・浜田）で開催した。また、県外学生が帰省する年末（12月27日）に、全学年の学生を対象とし、県内企業について知ってもらう場として「年末ジャンボしまね企業博」を開催した。（参加企業数101社4団体、参加学生数330人）

#### ■県内企業ガイダンス

イベント名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
松江(年末) (くにびきメッセ)	開催日	12/27(火)	12/27(木)	12/28(土)	12/27(土) ※企業博	12/27(日) ※企業博
	参加者数	560人	662人	700人	324人	330人
	参加企業	61社 5団体	95社 7団体	102社 4団体	77社 4団体	101社 4団体
松江(春) (くにびきメッセ)	開催日	3/17(土)	3/10(日)	3/1(土)	3/7(日)	3/6(日)
	参加者数	360人	328人	414人	667人	619人
	参加企業	45社 4団体	78社 5団体	117社 4団体	141社 3団体	203社 3団体
浜田(春) (いわみーる)	開催日	実施なし	2/17(土)	2/23(日)	実施なし	
	参加者数		44人	79人		
	参加企業		30社 5団体	43社 4団体		
松江(5月) (くにびきメッセ)	開催日					6/6(土)
	参加者数					285人
	参加企業					140社 4団体
浜田(5月) (いわみーる)	開催日					5/30(土)
	参加者数					45人
	参加企業					43社 3団体

■県外企業ガイダンス

イベント名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
広島	開催日	12/10(土)	1/19(土)	1/18(土)	27年度に実施	4/18(土)
	参加者数	171人	205人	182人		135人
	参加企業	46社	53社	62社		66社
	(うち県内)	23社	25社	34社 (1社欠)		39社
大阪	開催日	12/22(木)	12/22(土)	12/23(月祝)	27年度に実施	5/17(日)
	参加者数	229人	255人	211人		191人
	参加企業	56社	68社	64社		78社
	(うち県内)	16社	21社	27社		33社
東京	開催日	12/17(土)	1/12(土)	1/12(日)		5/23(土)
	参加者数	91人	94人	99人	27年度に実施	73人
	参加企業	32社	45社	38社		48社
	(うち県内)	12社	15社	16社 (1社欠)		22社

【その他】

3/15(火) 「しまね企業ガイダンスin東京」 参加者数 25人、参加企業数 31社

3/17(木) 「いわみ企業ガイダンスin広島」 参加者数 43人、参加企業数 80社

3/29(火) 「とっとり・しまね企業ガイダンス(広島)」 参加者数 83人、参加企業数 68社

【注】 H26年度は、就職活動スケジュール変更のため、H27年4月以降に実施

■就職フェアしまね

イベント名		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
就職フェアしまね (春期)						
松江(くにびきメッセ) 主催:定住財団	開催日	5/28(土)	5/12(土)	5/11(土)	5/24(土)	
	参加者数	351人	330人	259人	350人	
	企業数	72社	66社	88社	121社	
浜田(いわみーる) 主催:定住財団	開催日		5/19(土)	5/18(土)	5/31(土)	
	参加者数		43人	38人	35人	
	企業数		17社	26社	40社	
就職フェアしまね (夏期)						
松江(くにびきメッセ) 主催:定住財団	開催日	8/20(土)	8/11(土)	8/13(火)	8/13(火)	8/12(水)
	参加者数	285人	254人	221人	264人	250人
	企業数	64社	64社	68社	110社	127社
浜田(いわみーる) 主催:浜田・江津雇推協 ※定住財団共催	開催日	8/9(火)	8/13(月)	8/11(日)	8/10(日)	8/9(日)
	参加者数	66人	69人	62人	35人	34人
	企業数	38社 (内福祉19)	31社 (内福祉15)	35社 (内福祉22)	37社 (内福祉20)	41社 (内福祉21)
益田(市民学習C) 主催:益田雇推協 ※定住財団共催	開催日	8/12(金)	8/10(金)	8/14(水)	8/14(木)	8/15(土)
	参加者数	76人	38人	33 (一般10)	24人	23人
	企業数	32社	33社	27社	27社	28社
就職フェアしまね (秋期)						
松江(松江テルサ) 主催:定住財団	開催日					10/31(土)
	参加者数					101人
	企業数					46社
就職フェアしまね (冬期)						
松江(くにびきメッセ) 主催:定住財団	開催日					1/29(金)
	参加者数					27人
	企業数					27社
浜田(いわみーる) 主催:定住財団	開催日					1/24(日)
	参加者数					3人
	企業数					21社

(4) 学生と企業の交流

○学生の企業理解、県内企業や就職への理解を深めるため、学生が企業に自己PRを行う「リアルアドバンス」、企業から学生にアプローチする「企業プレゼン」など、小規模な学生と企業との交流イベントを開催した。

(企業プレゼン等)

- 6月(企業ガイダンス松江会場) 学生数 38人、企業数 22社
- 12月(しまね企業博) 学生数 234人、企業数 21社
- 1月(就職フェア松江会場) 学生数 15人、企業数 15社
- 3月(企業ガイダンス松江会場) 学生数 130人、企業数 21社

(リアルアドバンス)

- 3月(企業ガイダンス松江会場) 学生数 30人、企業数 35社

## (5) しまね学生インターンシップ

○平成22年度から実施している「しまね学生インターンシップ」では、大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校の卒業前年次までの学生を対象に、県内企業でのインターンシップの総合調整を行い、夏期、春期の2回実施し、参加学生数、企業数いずれも増加となった。

インターンシップ実績

	H22		H23		H24		H25		H26		H27	
	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数	学生数	企業数
夏期	88	44	63	37	141	58	200	66	216	83	254	99
春期	18	13	19	11	25	18	25	20	108	63	142	73
計	106	57	82	48	166	76	225	86	324	146	396	172

単位:人・社

○本年度から取り組んだ、参加学生の宿泊費等の助成は、高校生11人、大学生51人と多くの利用があり、学生のインターンシップ参加の促進につながった。

## (6) 若手社員交流会の実施

○県内で就職した若者の交流の場となる若手社員交流会を開催した。

松江：企業数延べ52社、参加者数延べ89人

浜田：企業数延べ76社、参加者数延べ167人

※浜田については、西部高等技術校と共催

## (7) 強い組織づくり100社会議（内定者講習会）の実施

○企業等の組織でそれぞれのポジションにある社会人（経営者、中間管理職、新入社員）及び内定者がワールドカフェ形式での対話を通じ職場での円滑なコミュニケーションの実現、組織の在り方を考える会議を松江・浜田で開催した。

企業数79社、参加者数152人（うち内定者15人）

## 2. 県外からのU・Iターンの促進

○財団は設立当初から島根県のU・Iターン総合窓口として、県や市町村及び関係機関等と連携しながら、U・Iターンの促進に積極的に取り組んできた。

○平成18年度から実施している無料職業紹介事業では、体制強化等をはかり取り組んだ結果、県内就職決定者数は、過去最大の255人（前年度比+74人）となった。

○東京、大阪、広島で開催した「しまねU・Iターンフェア」では、事前の広報強化、新企画の実施等により、来場者数が過去最大の1,280人（前年度比+158人）となった。

○しまねU・Iターン総合サイト「くらしまねっと」の大規模改修を行い、県内最大規模の求人情報の確保、求職登録者の利便性向上、マッチング機能の強化等を図った。（5月25日現在：2,947企業、4,891求人を掲載）

○ふるさと回帰支援センターが毎年公表している「移住希望地ランキング 2015」で、長野県、山梨県に次いで第3位（2014：8位）にランキングされた。

### （1）無料職業紹介事業

○Uターン者の求職登録者数及び求人数ともに増加の傾向にあり、新規の求職登録者数は、昨年度同数の過去最高の734人となった。

○マッチングスタッフの体制強化やきめ細かい求職登録者への対応、及び企業体験支援事業等の効果もあり、マッチング件数は順調に増加しており、平成27年度の就職決定者は255人と過去最高となった。

（無料職業紹介事業の実績）

区 分	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末
求職登録者	757人	850人	1,092人	1,234人	1,336人	1,613人	1,827人
求人数	645人	680人	766人	907人	1,090人	1,530人	2,021人
有効求人倍率	0.85倍	0.84倍	0.70倍	0.74倍	0.82倍	0.95倍	1.11倍
就職決定者	70人	101人	88人	117人	125人	181人	255人

### （2）Uターンしまね産業体験事業

○平成8年度の制度創設以来、体験者の約5割が引き続き県内に定着するなど、全国的にも独創性をもった事業として高い評価を受けている財団の看板事業である。平成23年度には滞在費助成の引き上げ、平成25年度には対象産業に介護の追加、およびこれまで対象外であった実家にUターンし産業体験を行う者を助成金支給の対象とするなど、様々なニーズを取り入れながら事業を実施してきた。

（産業体験事業の実績[平成27年度末]）

（単位：人、％）

認定年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H8~27
認定者	95	67	60	50	35	42	55	83	60	81	83	1,659
体験終了者	95	67	60	50	35	42	55	83	60	78	20	1,580
うち定着者	33	35	26	33	17	23	38	58	36	59	14	718
定着率	34.7	52.2	43.3	66.0	48.6	54.8	69.1	69.9	60.0	75.6	70.0	45.4

### （3）しまね暮らしお試し体験施設事業

○「まずは地方の市街地で生活してみたい」というニーズに応えるため、財団で県内市街地の空き家を借り上げ、移住生活体験施設として、県外在住の移住希望者に短期間の貸し出しを実施した。

□松江市北堀、松江市寺町、出雲市今市、出雲市平田、大田市大田、益田市中島の6件整備

※益田市中島はH27.8月から

□利用状況：53組101人利用

※北堀：5組10人、寺町：11組14人、今市：12組24人、平田11組29人  
大田：12組22人、益田：2組2人

□定住決定者：14組27人

※定住先：松江6件、出雲2件、益田1件、大田1件、雲南4件

#### (4) Uターン人材確保就業支援事業（社会人インターンシップ）

○本年度新規事業として、Uターンを検討している即戦力（IT技術者、建設・土木技術者、福祉介護技術者等）となる方に対し、就業体験経費の助成を実施した。

助成金決定者10人（IT：6人、建築：2人、介護：2人）

H27年度中就職決定者5人（IT：5人）

H28年度中就職予定者5人（IT：1人、建築：2人、介護2人）

※うち3人は就職決定済み（建築：2人、介護1人）

#### (5) Uターンに関する情報発信

○定住関連情報や生活情報、Uターン者の声、Uターン支援情報などを総合的に提供するUターン総合サイト「くらしまねっと」（平成22年8月開設）により情報発信を積極的に行った。

【H27年度ページビュー数：671,966（前年度比+117,307）】

また、「くらしまねっと」の大規模改修を実施した。【再掲】

○東京、大阪、広島で開催した「しまねU・Iターンフェア」では、新聞、ダイレクトメールなど事前の広報の強化や、19市町村すべての参加により、「しごと、くらし、すまい」をパッケージにした、わがまちの「おすすめ定住プラン」を示しての相談や、「定住サポーター」に委嘱したUターンした先輩による会場での相談対応などの企画等により、来場者数が過去最大の1,280人（前年度比+158人）となった。

○また、Uターンフェアの前後に小規模な相談会を開催するほか、島根に関心がある方が気軽に参加できるように、夜に交流会を開催するなど、ターゲットに応じた参加しやすい機会を設け、Uターンフェアや求職登録への誘導等をはかった。



### 3. 活力と魅力ある地域づくりの推進

○若者の県内就職や県外からのUターンを促進するためには、活力と魅力ある地域づくりの推進が不可欠であることから、収益性を伴いながら持続的に地域の活性化を目指す活動や、公共性・公益性が高く地域課題の解決につながる活動を支援するため、助成事業を軸に地域づくり団体や実践者、NPO 法人等を対象にした研修、専門相談、情報発信などを実施した。

#### (1) 地域づくり人材育成支援事業

○地域づくりを始めるために必要なノウハウの習得、担い手の促進を図るための連続講座「地域づくり入門講座」や実践のために必要な企画力、マネジメント力等の習得のための連続講座「地域づくり実践講座」などを実施し、地域での取り組みを促すことに努めた。

セミナー名	形式等	実績
地域づくり入門講座・セミナー	連続講座（松江市、益田市、雲南市、川本町、吉賀町で開催）	340人
地域づくり実践講座	連続講座（出雲市、安来市、雲南市、飯南町で開催）	66人
地域づくり助成対策講座	連続講座（松江市で開催） 助成金に関する申請のポイントをアドバイス	22組
地域づくりセミナー	松江・浜田で開催 情報発信ワークショップ（HP、ポスター、ちらし）	71人

#### (2) 地域づくり活動助成事業（地域づくり応援助成金）

○地域活性化や地域の課題解決に資する活動で11あって、団体の立ち上がり期やこれから開始する活動に対する助成を実施した。

（助成の実績）

区分	申請件数	採択件数	助成額
経済振興型	3件	2件	2,508千円
公益重視型	15件	11件	18,239千円

○また、日頃より地域の課題解決に取り組んでいる県内のキーマンが一堂に会し、地域間の垣根を超えてお互いに学び合い、やる気を高める「地域づくりオールスター祭」を開催した。（参加者150人）

#### (3) 地域づくり活動体験事業

○将来の地域の担い手となる人材を確保するため、地域が必要とする人材を募集し、それを希望するUターン者が一定期間地域活動を行うための滞在に要する経費の一部を助成した。

区 分	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	累計
認定者数	1	4	5	9	17	27	63
体験中人数	0	0	0	0	12	21	33
終了者数	1	4	5	9	5	6	30
終了時定着者数	1	1	5	5	3	3	17
定着率	100.0	25.0	100.0	55.6	60.0	50.0	56.7

#### (4) ポータルサイトの運営

○平成21年4月から、日本財団が運営する公益ポータルサイト「CANPAN」を活用した地域ポータルサイト「だんだん」及び、県内のボランティア活動等について、広く情報を発信する県民活動応援サイト「島根いきいき広場」を運営し、NPO 活動やボランティアに関する情報発信のサポートを行っている。  
 なお、「だんだん」は、システムの老朽化により、12月15日をもって運営を終了した。

#### (5) 社会貢献活動促進事業

○平成28年3月末現在のNPOの法人数は277法人。今年度の設立数は13法人となり、年間の認証が2ケタに回復した。  
 一方で9法人が解散した結果、年間の純増が4法人となった。

○NPO 入門講座や NPO 法人として必要な事務手続きについて学ぶ「事務局セミナー」等の実務者研修に加え、法人の透明性の確保や業務遂行能力の向上を図るための「ガバナンスセミナー」や「協働環境醸成講座」を実施した。

(主なセミナー)

項 目	形 式 等	実績
NPO 入門講座	松江・浜田で開催	60人
NPO 法人 事務局セミナー	連続講座（雇用手続・給与計算等） 松江市・浜田市で開催	217人
業務効率化セミナー	松江市・浜田市で開催	25人
NPO ガバナンスセミナー	松江・浜田で開催（組織運営、資金調達他）	74人
協働環境醸成講座	松江で開催 （NPO・行政がそれぞれすべきこと、仕組み他）	37人

○また、NPO 自らの課題解決や NPO どうしの協働を目的に、様々なステークホルダーとのネットワークづくりのための「NPO 大交流会」を開催した。（参加者61人）

## (6) しまね田舎ツーリズムの推進

○平成17年度から、島根県と共に実施している「しまね田舎ツーリズム推進事業」は、昨年度の「10周年記念キャンペーン」に引き続き10月～11月に県内各地で田舎暮らしを体験する「しまね田舎ツーリズムキャンペーン2015」を実施した。

自然体験、くらし体験、伝統文化体験、食体験の4ジャンル131プログラムに、県内外から昨年の実績を上回る2,025人の参加となった。

(キャンペーンの開催実績) ※島根県より提供

実施エリア	プログラム数	のべプログラム数	催行数	催行率	のべ募集人数	参加者数
隠岐・安来・松江・ 出雲・雲南・奥出 雲・飯南	31	90	44	49%	1,278	417
大田・美郷	19	31	20	65%	468	374
浜田・江津・川本・ 邑南	59	101	79	78%	1,815	930
益田・吉賀・津和野	22	37	28	76%	466	304
合 計	131	259	171	66%	4,027	2,025

○当財団では、実践者の掘り起こしやネットワークづくり、具体的なアドバイスなど実践の場での支援を実施してきた。

○27年度においても実践者等のさらなるスキルアップ等を目指し、県内研修会や特別研修会を開催したほか、県内外に普及PRするため県外研修会や県民フォーラムを開催、島根ふるさとフェアに積極的に参加した。

(しまね田舎ツーリズム参加団体等)

(単位：団体・戸)

区 分	20年度末	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末
実践者ネットワーク 参加団体数	118	133	143	160	168	201	228	250
民泊受入 農林漁家等	186	163	211	225	236	265	281	293

### (7) 島根の子どもたちの隠岐体験学習事業

○本土の子どもたちが訪れる機会の少ない、隠岐の自然・歴史・文化・生活を学ぶ機会を提供し、将来を担う子供たちの育成を図るため、体験事業を実施するとともに、事業報告として、県内3か所（松江、出雲、浜田）でパネル展示を実施し、多くの方に来場いただいた。

- ・第1回 8/18～8/20 参加グループ 5団体、生徒数 81人
- ・第2回 台風のため中止（予定8/25～8/27 3団体、62人）  
→代替事業として、参加予定の児童向けに隠岐特別授業を実施した。

### (8) 「農業・農村はカッコいい！」和歌募集事業

○全国各地から農業山村等に暮らし、四季の移ろいや農作業等から感じる思い、自然と共生するライフスタイルなどを詠んだ和歌及びライフスタイルをアピールする文を7月15日から9月15日まで2か月にわたり募集し、事前審査（2回）及び最終審査会（10月24日）を経て最優秀賞等を決定した。

・応募件数：68首

<第1回最優秀賞>

「農作業 黙して励む その耳に 鳥、虫、草木、ジャズ鳴り響く」  
(奥出雲町 大塚 一貴さん)

### (9) ルネッサンス青年団事業

○若者による地域活性化に向けた各種地域活動を強化し、かつての青年団活動のように職場を超えた交流の場、出会いの場を設ける活動の経費の一部を助成。中山間地域での若者同士の交流や移住者と地元住民との交流などにつながった。

・助成件数：17件 参加人数：505人（助成対象人数：447人）

### (10) 若者ネットワーク創出等事業（30歳の成人式の普及）

○「30歳の成人式」として、ライフスタイルについて考える転機となる節目の年に、様々な経験・考えを持つ同級生や先輩と交流する機会を設け、若者同士のネットワークを構築した。

・松江市 1月2日 会場：松江イングリッシュガーデン 参加者：400人  
(30歳の成人式実行委員会)

・雲南市 1月2日 会場：チェリヴァホール 参加者：130人  
(30歳の成人式 in 雲南市実行委員会)

### **事業報告の附属明細書**

本書の他に、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。